

伊勢崎警察署協議会議事録

(令和7年度第3回定例会議)

開催日時	令和7年12月11日(木) 午後3時30分から午後4時30分までの間		
開催場所	伊勢崎警察署 大会議室		
出席者	委員 (定数15人)	入澤会長 伊藤委員 本多委員 齋藤(裕)委員 畑委員 小林委員 多賀谷委員 水科委員 内田委員 常見委員 新井委員	計11人
	警察	新井署長 杉浦副署長 吉田警務官 小暮会計官 深井刑事生活安全官 新井交通官 高澤警務課長 狩野留置管理課長 長岡生活安全課長 新島地域課長 福島刑事第一課長 柳岡警備課長	計12人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 挨拶概要</p> <p>(1) 署長挨拶</p> <p>本日お忙しい中、第3回伊勢崎警察署協議会定例会議に御出席いただき感謝申し上げます。また、平素から警察行政各般にわたり御理解御協力をいただき重ねて御礼申し上げます。</p> <p>伊勢崎署の状況については、後ほど説明させていただくが、本年は昨年に比べて大変落ち着いた状況である。特に昨年は、5月に境地内で家族3人が巻き込まれる交通死亡事故、11月にインドネシア人による強盗殺人事件が発生した。</p> <p>伊勢崎署は県内の他の署と比較しても忙しい署であるが、皆様のお力添えをいただき、地域安全に努めていきたい。</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>警察署協議会として、伊勢崎の治安を守るため皆様も意見等を積極的にしていただき、協議会をよりよいものにしていきたい。</p> <p>2 管内概況説明(説明者 署長等)</p> <p>(1) 治安概況説明</p> <p>(2) 刑法犯認知・検挙状況</p> <p>(3) 重要犯罪認知・検挙状況</p> <p>(4) 窃盗犯認知・検挙状況</p> <p>(5) 重要窃盗犯認知・検挙状況</p> <p>(6) 特殊詐欺認知・検挙状況</p> <p>(7) 少年犯罪検挙人員状況</p> <p>(8) ストーカー・配偶者からの暴力事案対応状況</p> <p>(9) 児童虐待事案対応状況</p> <p>(10) 暴力団犯罪検挙人員状況</p> <p>(11) 来日外国人犯罪検挙人員状況</p> <p>(12) 110番通報受理状況</p>			

- (13) 警察安全相談受理状況
- (14) 警察署別治安状況
- (15) 交通人身事故発生状況
- (16) 交通死亡事故状況

3 協議

(1) 意見、要望等(○～委員、●～署長等)

○ 不同意性交などの性犯罪が増えているが、犯罪傾向のある人が増えたのか、刑法の要件が厳しくなったのか。〔質問〕

● 不同意性交は2023年に刑法改正があり、その適用事例については具体的に示されているため、不同意性交に該当する事案が増加した可能性がある。

また、伊勢崎管内には商業施設や女子大学など、若い女性が集まる場所が多くある。声かけなどの軽度な事案からエスカレートしていく傾向にあるため、早期に手を打っていききたい。〔回答〕

(2) 諮問、答申事項

「警察官採用試験受験者拡大に向けた効果的方策」について、委員に諮問したところ、以下の答申がなされた。

ア 警察官の業務には、危険が伴う、転居を伴う異動が多い、夜勤が多く仕事が厳しいというイメージがあるため、警察業務に対する偏見や誤解を払拭するために警察からの情報発信を強化する。

イ 地域の子供たちに職場の経験をさせる等で子供たちの警察官への憧れを継続させる。

ウ 新規採用者の募集も重要であるが、同時に、離職率を下げるような活動をする。

エ 剣道、柔道、空手等の警察が求める武道経験者に対する情報発信など、情報発信の絞り込み、地域を通じた活動の中で情報発信を行うといったような地域連携、奨学金の免除や給料を上げる等のインセンティブの強化を行う。

オ 学生の職業選択のためのキャリア教育に積極的に関わっていく。